

前南進路だより

R8・第4号 5月29日発行

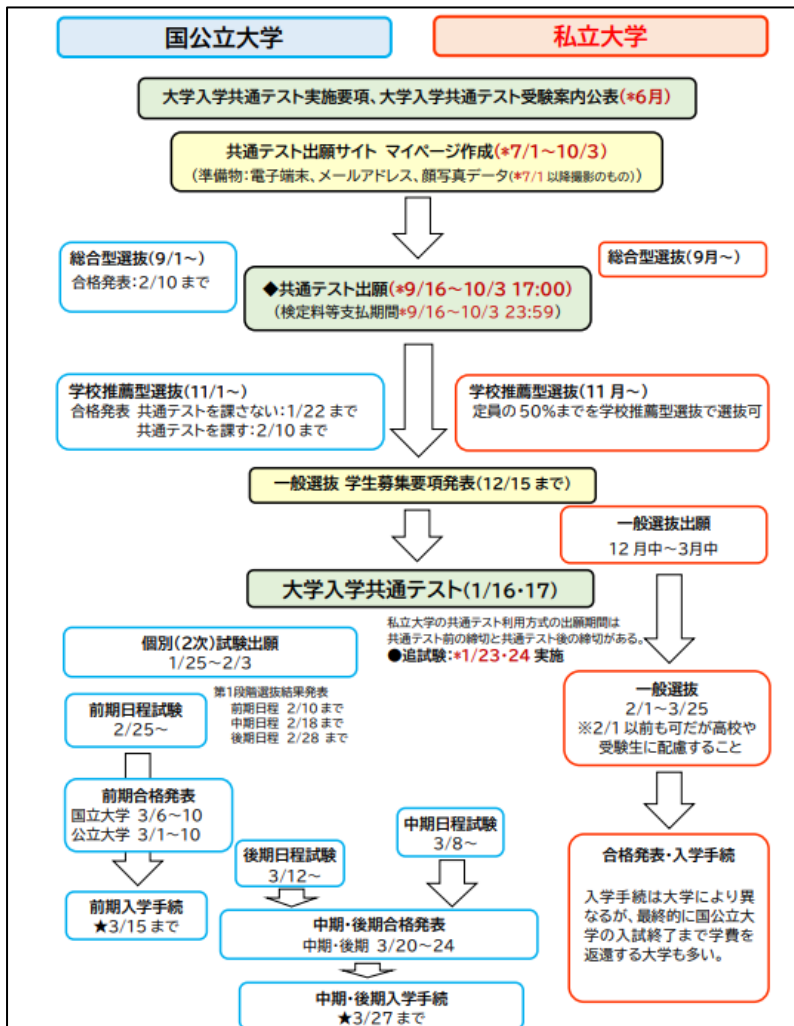


1、総合的な探究の時間（1学年）

5月12日（火）6限・総合の時間、昨年度に引き続き、共愛学園前橋国際大学の森昭生学長先生をお招きして、『答えがないから面白い～探究の意義と方法と Agency と～』という演題で、1年生を対象に講演をしていただきました。また、5月19日（火）6限～、1年生半分の生徒が前橋工科大学に移動し、大学説明や施設見学、本校卒業生（大学生）による前橋工科大学での学びや大学生の様子について説明をしていただきました。初めて大学を訪れた生徒も多く、高校とは違う雰囲気を体感できたと思います。



(1) R8 受験スケジュール ※駿台資料 参照



今年度の受験スケジュールを掲載しました。総合型選抜や学校推薦型選抜の出願は、2学期から開始となります。現在、探究の時間で行っている活動報告書の作成をいかして、夏休みを利用して早めの準備を心がけてください。また、大学入学共通テストの出願は昨年度から Web 出願に変更となりました。受験案内も冊子での配布はなくなり、大学入試センターHP から PDF による公開となりました。必要に応じて、各自で印刷をしていただく形となります。可能であれば、印刷資料を手元に置き、不備がないか確認をしながら、手続きを進めてほしいと思います。

特に、私立大の入試方式や募集区分は複雑です。受験料や入学金の支払いなど、ミスが許されません。手持ち資料として、入試要項の印刷をおすすめします。

(2) 卒業生の声 「進路の輪」より

3月に卒業した先輩方に、「進路の輪」への参加・協力を依頼しました。承諾していただいた卒業生に、定期的に質問事項（高校時代の学習や大学生活の様子など）をメールで送らせていただき、回答してもらいます。その回答を「進路だより」等に掲載し、後輩の皆さんの今後の進路・学習面の参考にしてほしいと考えています。まずは、第1弾として「3年1学期にやってよかったこと、やっておけばよかったこと」についての回答を掲載しました。全体として、「英単語」に関連した回答が多かった印象があります。

【質問】 「3年1学期にやってよかったこと、やっておけばよかったこと」

～福井県立大学・恐竜学部 「Y. K」さん～

《やってよかったこと》

「単語帳をとにかく毎日開きまくって早めに単語を覚えてしまうこと」です。
英単語がわかると文を読むこと自体のストレスはだいぶ減る気がします。

《やっておけばよかったこと》

「一度一日中勉強してみて、そのしんどさ知ること」だと思います。

～中央大学・法学部 「Y. A」さん～

《やってよかったこと》《やっておけばよかったこと》

3年1学期の間に、英単語を一冊は完璧に覚えているようにしたほうがいいと思います。
自分はその時期に英単語を覚えようとして完璧までは持って行かなかったのですが、ここで覚えられると、その後の学習にスムーズに入っていけると思います。

～駿河台大学・メディア情報学部 「O. R」さん～

《やってよかったこと》《やっておけばよかったこと》

後悔したのは、私はその当時大学がまだ絞れてなかったので進路にそった大学をもっと調べておけばよかったと思いました。オープンキャンパスなどにも積極的に参加するのがいいと思います。
また、定番かもしれませんが英単語や古文単語は夏休みまでにある程度詰め込むことが必要だなと感じました。

～金沢大学・人間社会学域 「O. K」さん～

《やってよかったこと》

数学の基礎復習と英単語の暗記です。数IAの復習は、この時期に終わった甲斐もあり、早めに共通テスト演習に入ることができました。英単語は、早めに手を付けたので、共テ前に焦らずに済みました。

《やっておけばよかったこと》

後悔していることは英検を取得しなかったことです。英検は私立大学の英語が免除になったり、加点されたりするので取っておいて損はないと思います。自分は、取得しなくて私立大学の英語勉強に時間を取られたので、国立大志望の人は特におすすめです。

～新潟大学・人文学部 「K. I」さん～

《やってよかったこと》

英単語や古文単語の復習
生物基礎や世界史の序盤など1、2年次に学んだことの確認

《やっておけばよかったこと》

共通テストの過去問を見ること
使う教科の確認

～神奈川県立保健福祉大学・保健福祉学部 「H.R」さん～

《やっておけばよかったこと》

部活が終わったら勉強に本腰を入れるような心構えでいたので、そこは後悔しています。部活をやっていたとしても空き時間は絶対にあるし、スマホを触っている無駄な時間があるため、そういう時間を勉強に活用し、受験の情報集めを行えば良かったと思います。

受験の情報は、大学のホームページなどを見て、重要なお知らせを見落とさないようにするのが大事だと思います。そして、推薦や総合型選抜に少しでも興味がある人は、関連した本が図書館に沢山あるので、司書さんに聞いてみてください。司書さんとても熱心に協力してくれるので、頼ってみると良いでしょう。自分のイメージしている受験かどのようなものであるか、どういう能力が問われるのか、知ることができると思います。また、進路資料室に行くのも良いと思います。大学の過去問を実際に解くことができるので、今の自分がどのくらい力があるか把握できます。

勉強について私が特に後悔したのは、分からない英単語をそのままにしておいたことです。高3の夏休みぐらいから英単語に力を入れたのですが、それでは遅かったです。一学期から模試や学校のワークに出てくる英単語で分からないものがあれば、自分オリジナルの単語帳を作って覚えておいた方がいいです。具体的にはメモ帳などにまず英単語を書いて、その意味を赤やオレンジなどの赤シートで文字が見えなくなる色で書くと覚えるのにピッタリだと思います。そのメモ帳はスキマ時間に確認できるよう常に持っておくと、なお良いと思います。

～群馬大学・医学部（保健学科） 「E.M」さん～

《やってよかったこと》

①自分のペースを大事にできたこと

周りの友達がスタプラで勉強時間を共有しており、私も共有するように勧められたが、自分のペースで勉強をしたかったため入れなかった。勉強時間を共有して自分の勉強意識を高めたのだったら入れても全く問題はないと思うが、自分のペースをくずしたくない人は無理に入れないで自分のペースを貫くことが大事だと思う。

②休日も早く起きて夏休みに向けた生活スタイルを身につける

夏休みを有効に使えるかが受験において重要な要素の一つ。夏休みを無駄に過ごさないために一学期のうちから早起きの習慣を身につけておくことが大切。

《やっておけばよかったこと》

・隙間時間を活用する

10分休みや朝のSHR前などに英単語などの勉強をしておけばよかった。1学期は部活で忙しいからこそ、そういった隙間時間を有効に使うことが大事。また、クラス全体で受験モードにもなれるので、隙間時間は大切な勉強時間だと思う。

～群馬大学・共同教育学部 「N.K」さん～

《やってよかったこと》《やっておけばよかったこと》

推薦入試を受けたため、小論文や面接に本腰を入れている間に共通テストの勉強などに遅れが出ないか不安だったため、早いうちから小論文や面接で勉強量が減ることを意識して勉強しておけばよかったと思いました。しかし、不安はありましたが、その期間小論文に本腰を入れて対策したおかげで、リスクはありましたが推薦で合格することができたので、小論文の対策は早いうちから本格的にやっておいてよかったと感じています。

～茨城大学・教育学部 「K.S」さん～

《やってよかったこと》

「自分の行きたい大学の情報をより多く手に入れようとたくさん調べたこと」です。大学の取り組みや、大学生活の様子、入試の詳細（去年のもの）などを入念に調べて、「大学に行ったら〇〇をしたい」「〇〇をしてこう成長したい」などを具体的に想像していました。受験のモチベにつながる

だけでなく、自分の行きたい大学がどんな人物を求めているのか知ること、入試にも活かすことができました。特に、各大学のDP（ディプロマ・ポリシー）をよく読んでおくことをお勧めします。そして、大学入試で合格をつかみ取ることはもちろん1つのゴールですが、大学に入ってからが本番だと私は考えています。3年生になって受験が近づいてきている今だからこそ、自分の将来について焦らずゆっくり考える時間を設けて、自分と向き合ってみてください。きっと、将来自分がなりたい姿や、学びたいことが見えてきます！

《やっておけばよかったこと》

私が3年生の1学期に「やっておけばよかった」と後悔したことは、「勉強の目標を立てること」です。私は3年生1学期の頃、毎日勉強することは心がけていましたが、「英単語は1週間でここまで覚える」などの具体的な目標を立てずに進めていました。そのため、全ての教科で基礎固めがあまりできていない状況のなか、いつの間にか夏休み前になっていて焦った記憶があります。時間は有限なので、無駄にしないためにも大まかな予定、達成のできる無理のない目標をつくり、目標に向かってコツコツと勉強をするほうが良いと思います。また、模試の目標は必ず立てたほうが良いです。模試をただ受けるだけの状態にしないためにも毎回目標を立てて、復習に活かすと、模試を有効活用できると思います。